

KiRaRi

小樽歯科衛生士専門学校同窓会

〒047-0032 小樽市稲穂2丁目1番14号
TEL:0134-27-3001 FAX:0134-27-3018
E-mail:otaru-dh@saturn.plala.or.jp

第15号(2020夏)



目次

小樽歯科衛生士専門学校同窓会 会長挨拶	見延 和美 1
小樽歯科衛生士専門学校校長 兼 小樽市歯科医師会 会長挨拶 加藤 友一 2	
くりぼっちの育児日誌(Vol. 2) 3	
2020年度 定時総会・2019年度 事業報告 4	
2019年度 収支決算報告・監査報告 5	
2020年度 事業計画・役員・委員紹介・収支予算 6	
小樽あるある(Vol. 2) コロナ事情 7	
お知らせ・編集後記 8	

会長挨拶

同窓会会長を拝命いたしまして3期、令和2年を迎えてこの場をお借りしてご挨拶させていただきます。

母校も昭和42年創立し開校いたしまして昭和から平成、令和へとなり、2020年現在51期1,655名の卒業生を輩出してまいりました。卒業生は歯科診療所や病院、保健所、福祉、高齢者介護の施設、学校関連の教育機関、それぞれの分野の第一線で活躍されています。これもひとえに諸先輩方のご尽力の賜物と心より御礼申しあげます。

今年は新型コロナウイルス感染症の発生により、今までの生活概念が著しく変わりました。私達は歯科衛生士としての勉学の中で感染予防の基礎を学習し診療に励んできたことで、現場を離れていても消毒・滅菌の再確認をして、自分と家族の命を守っていることだと思います。インターネットでも改めて知識の確認ができるので、生涯学習にもつながっています。

現在、歯科衛生士が求められる業務として歯科医院における歯科診療の中に「8020運動」に『オーラルフレイル』という新たな考え方を加え、健康長寿をサポートするとともに、地域包括ケアとして在宅診療に力を入れる方向が示されています。今まで歯科医院に来院していた患者様が、病気や高齢になり来院できなくなった時に、かかりつけの歯科医師や歯科衛生士が訪問診療を行うことで、ご本人もご家族も喜び安心して「食べたい」という意欲が再びわき、免疫力の高い元気な体を再構築していくことができます。患者様の笑顔、食べることの満足を支える業務です。

同窓会では、卒業間もない方から経験豊富な卒業生を繋ぐネットワークの形成を強化し、一度歯科衛生士の業務から離れた卒業生にはスキルアップの研修会等の場を提供することで、皆さまのお手伝いができたらよいと考えています。

会報も読みやすく充実した内容で、明るく身近な話題をお届けできるように、役員、委員一同努力していきます。同窓会活動へのご参加・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。これからも同窓生としての知識と自信と誇りをもって皆でしっかりと前に歩んでいきましょう。

小樽歯科衛生士専門学校
同窓会会長

見延 和美
(20期生)



小樽歯科衛生士専門学校 学校長
兼
小樽市歯科医師会 会長

加藤 友一

小樽歯科衛生士専門学校同窓会会員の皆様におかれましては、本校に対しまして平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

先ずは令和元年度、第51期生は11名が卒業し、国家試験は全員合格いたしましたことをご報告いたします。また、卒業式は卒業生と保護者各2名までの出席とし縮小して行いました。

令和2年度入学式、戴帽式も規模を縮小して行いました。挙行に関しては今般の新型コロナ感染拡大予防の中、行うことができて安堵しております。

入学した第54期生は29名となりましたが、台湾からの入学生は今回の感染症のため残念ながら退学となり現在は28名となっております。2年生も春休みに1名退学し22名、3年生は20名の合計70名が在籍しております。

新年度の授業は4月17日まで授業を行いましたが、新型コロナ感染拡大予防のため5月31日まで休校となっており自宅にて課題学習となっております。また、臨床実習も感染予防のため7月まで中止となっています。それに伴い、現状では新入生歓迎会をはじめ前期の学校行事が全て中止となり、毎年全学年で行う潮まつりの練り込みも祭事自体が中止となり優勝すると結束していた3年生にとっては残念なことになってしまいました。100年に一度などと言われる情勢ですが日々状況が変化し、学校運営や学生の授業及び実習の対応に関しても毎日が朝令暮改の連続です。何より学生に対して授業・実習の質の確保と学習意欲の維持に関して毎日のように協議をしている状態です。今は、この状況がいち早く収束することを切に願っております。

さて、長年、学生募集にかかわっていただいておりました郷 保雄先生が退職することになりました。毎年、特任副校长として道内全域の高校訪問を通じて種を撒いていただき、その種から芽が出てきていると感じております。今後は教養講座の非常勤講師として学生を教育していただきます。令和2年度から特任副校长の後任として石黒 正行先生が着任することになっております。学生募集に関しては厳しい状況が続くと思いますが、今後の歯科医療は口腔衛生管理とオーラルフレイル対策が益々重要な分野となり歯科衛生士の果たす役割も多様化して来ております。将来の歯科衛生士の果たす役割をしっかりと啓蒙し、本校の学生確保に努力してまいります。今後ともご支援ご協力よろしくお願い申し上げます。



昨年、友人とその子供（息子と同じ年。当時2歳）と潮まつりに行つた時のこと。互いに【くじ引きは一回だけ】と約束していざ祭り会場へ。

くじ引きやわたあめなど、見るもの見るもの目を輝かせて『あれ欲しい！これ欲しい！』と興奮する子らと会場をめぐり、最終的に一つだけくじ引きをし、ヨーヨー釣りをして、わたあめの袋を持って某機関車のお面を頭につけた姿は誰が見ても完全にお祭りを楽しんでいる姿だった。（ちなみにヨーヨーは数分後に地面に落としてあっけなく割れた）

途中、友人がきゅうりの一本漬けを買ってきて子供に与えていた。

ちよこんと椅子に座って少しづつ食べる様子に、やはり女の子は口が小さいからお上品に食べているのかと最初は見ていたが、よく見ると何やら顔を傾けて奥歯のあたりで少しづつかじり取って食べている。はて、2歳児にはきゅうりが太かったかと思って見ているとお相伴に与った息子は大口を開けて丸かじりをし、美味しいと言いながらバリボリと音を立ててあっという間に食べてしまった。

息子の歯と口が大きいせいもあるかもしれないが、友人の子供はすでに若干の開口気味だった。そのため前歯で物が噛み切れていたのだった。どうやらなかなか指しゃぶりがやめられないらしい。

話は変わるが、昨今歯科の世界でここ数年注目を浴びているのは小児の【口腔機能不全症】や高齢者の【口腔機能低下症・オーラルフレイル】ではなかろうか。

先日講習会に参加した折にも近年は子供がむし歯にならないようにとフッ素塗布や仕上げ磨きなどに力を入れる母親が増えている一方、お口ポカンを始めとする口腔機能の発達が弱い子供が増えているようである。一生懸命自宅で虫歯予防に取り組んだ結果、歯科医院に行く機会が減り、早い段階で見つけられれば回避できたかもしれない口腔機能不全や悪習癖を放置し、矯正治療に移行する子供が増えている現状はなんとも皮肉なものである。

小児の口腔機能不全症はまさに我が家これから起こりうる問題であるとともに、一歯科衛生士として、歯をみるだけではなく、子供から大人まで口の周りの筋肉や舌癖まで広く見る目を養わなければと感じた。今の子供達が高齢になった時、オーラルフレイルになる確率は小児期の口腔機能の状態に比例してくるものかもしれない。それを防ぐためには保健所や病院などとの地域連携がより強く望まれる時代になってきたのではないだろうか？



2020年度 定時総会



(現在 会員数 1,655名)

開催日：2020年4月4日(土)

開催場所：小樽歯科衛生士専門学校

司会：橋本 幸子（7期生）

1. 開会の辞		副会長 大森 悅子（12期生）
2. 会長挨拶		会長 見延 和美（20期生）
3. 来賓挨拶	小樽歯科衛生士専門学校	学校長 加藤 友一
4. 議長・副議長選出	議長 八木 明美（16期生）	副議長 佐々木敦子（12期生）
5. 議事録署名人選出	栗林 文子（5期生）	橋本 幸子（7期生）
6. 報告事項 1) 2019年度 事業報告		承認
2) 2019年度 収支決算報告・監査報告		承認
3) 新幹事紹介 51期生 亀山 春奈／齊藤 涼華		承認

亀山 春奈
市村歯科クリニック

齊藤 涼華
朝里インター歯科

4) その他の議題		
7. 議決事項 1) 第1号議案 役員改選		議決
2) 第2号議案 2020年度 事業計画案審議		議決
3) 第3号議案 2020年度 予算案審議		議決
4) その他の議題 各期幹事欠員の期、役員会で補捉 2020年度リーフレットについて		議決
8. その他		
9. 閉会の辞		副会長 竹内真由美（20期生）

2019年度 事業報告

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

{1} 事業

実施月日	事業内容	場所
4月6日(土)	定時総会 会員46名出席	グランドパーク小樽
4月6日(土)	親睦会 会員50名出席	グランドパーク小樽
4月8日(月)～5月6日(日)	小樽歯科衛生士専門学校のリーフレットの編集・学校への寄贈	
8月31日(金)	会誌『KiRaRi』発行	

・関係団体及び関係諸機関との連携強化

(1) 小樽市歯科医師会との連携強化		
・母校存続に向けての協力		
・小樽市歯科医師会新年会	1回	2月1日
(2) 関係官庁との連携強化		
・四会合同協議会	1回	2月21日
・八田もりしげ後援会主催パーティー	2回	6月29日、1月31日
(3) 小樽歯科衛生士専門学校との連携強化		
・小樽歯科衛生士専門学校入学式	出席	4月6日
・同上 戴帽式	出席	4月6日
・同上 潮まつりに参加・協賛		7月27日
・同上 卒業式 参加停止要請		3月14日
・同上 祝賀会 中止		3月14日

{2} 諸会議及び委員会

役員会	3回	7月20日、10月26日、3月28日
役員会・だより編集委員会	1回	10月28日
役員会・幹事会	1回	1月18日
監査	1回	3月31日
だより編集委員会	1回	6月12日
リーフレット委員会	0回	
ホームページ委員会	0回	

{3} 執行機関 会長 副会長 庶務 会計 書記 {4} 監事

役員、各委員

役職名	現行役員名	
会長	見延 和美	(20期生)
副会長	橋本 幸子	(7期生)
幹事長	大森 悅子	(12期生)
書記	尾谷 吉枝	(13期生)
会計	竹内 真由美	(20期生)
庶務	武本 真弓	(20期生)
	薬師寺 弘子	(8期生)
	佐々木 敦子	(12期生)
	八木 明美	(16期生)
	三上 正代	(22期生)
	牧谷 佳奈美	(48期生)
監事	栗林 文子	(5期生)
各委員会及び役職名	現行委員名	
だより編集委員会		
編集委員長	栗林 文子	(5期生)
編集委員	八木 明美	(16期生)
	見延 和美	(20期生)
	堀 真弓	(35期生)
ホームページ委員会	窪田 康花	(40期生)
リーフレット委員会		
委員長	見延 和美	(20期生)
委員	橋本 幸子	(7期生)
	大森 悅子	(12期生)



監査報告

2020年4月4日

小樽歯科衛生士専門学校同窓会
会長 見延 和美 様

小樽歯科衛生士専門学校同窓会

監事 栗林文子(栗林)

1. 監査の範囲 自 2019年4月1日

至 2020年3月31日

1. 会計管理に関すること
2. 業務運営に関すること

2. 監査実施年月日 2020年3月31日

3. 監査の概要

2019年4月1日から、2020年3月31日までの、会計管理及び業務運営について監査を行いましたので、ご報告いたします。

会計管理につきましては、関係役員の出席を得、関係書類の照合確認を行い正確性を検討いたしました。

業務運営については、定例理事会に出席し、業務執行の妥当性を検討いたしました。

4. 会計処理は公正妥当、業務についても適正に運営されていたことを認めます。

2020年度 事業計画 役員・各委員 収支予算



事 業 計 画

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

{1} 事業

実施月日	事業内容	場 所
4月 4 日(土)	定時総会	小樽歯科衛生士専門学校
4月 4 日(土)	親睦会 中止	
4月 9 日(月)～ 5月中旬	小樽歯科衛生士専門学校のリーフレットの編集・学校への寄贈	
6月下旬	会誌『K i R a R i』発行	

- ・関係団体及び関係諸機関との連携強化

(1) 小樽市歯科医師会との連携強化

- ・母校存続に向けての協力

(2) 関係官庁との連携強化

(3) 小樽歯科衛生士専門学校との連携強化

・小樽歯科衛生士専門学校入学式 参加停止要請	4月6日
・同上 戴帽式 参加停止要請	4月6日
・同上 潮まつりに参加 中止	
・同上 卒業式 出席	3月13日予定
・同上 卒業記念品贈呈	
・同上 祝賀会出席	3月13日予定

{2} 諸会議及び委員会

役員会	必要に応じて
役員会・だより編集委員会	"
役員会・幹事会	"
監査	"
だより編集委員会	5月17日
ホームページ委員会	0回
リーフレット委員会	0回

{3} 執行機関 会長 副会長 執務 会計 書記

{4} 監 事

役員、各委員

役職名	現 行 役 員 名	
会 長	見 延 和 美	(20期生)
副 会 長	橋 本 幸 子	(7期生)
幹 事 長	竹 内 真由美	(20期生)
書 記	尾 谷 吉 枝	(13期生)
会 計	春 藤 和 子	(14期生)
庶 務	大 森 悅 子	(12期生)
	葉 師 寺 弘 子	(8期生)
	佐 々 木 敦 子	(12期生)
	八 木 明 美	(16期生)
	武 本 真 弓	(20期生)
	牧 谷 佳 奈 美	(48期生)
	三 原 めぐみ	(50期生)
	栗 林 文 子	(5期生)
各委員会及び役職名	現行委員名	
だより編集委員会		
編集委員長	栗 林 文 子	(5期生)
編集委員	八 木 明 美	(16期生)
	見 延 和 美	(20期生)
	堀 真 弓	(35期生)
ホームページ委員	三 上 正 代	(22期生)
リーフレット委員会		
委 員 長	見 延 和 美	(20期生)
委 員	橋 本 幸 子	(7期生)



コロナ事情

夕食の買い出しに出かけた先で、昨今のコロナの予防についておばあちゃん達が立ち話をしていた言葉が耳に入ってきた。「マスクをして歩くのはしないから、家から出ないようにしていると外出が億劫でねえ足腰が弱ってしまってもっと出たくなくなるのよ」「こうやって弱っていくのかねえ」「コロナに感染するよりも家で転んで入院しちゃうほうが先かもね」などと話していた。二人ともマスクはしていたが鼻が出ている。

粘膜感染大丈夫?と思いつながら通り過ぎたという話を、友達と電話で話していたら、友達のお母さんも感染を恐れ外には出ないらしい。近所にある3件の小さなお店だけ歩いて行っているそうだが、その時マスクはしないでついつい出かけてしまうそうで注意をすると、「うちの町内にコロナはないから大丈夫」と答えたそうだ。なかなか予防を年老いた親に教えるのは難しいとのこと。

トイレットペーパーを買いかに薬局に寄ると、おひとり様1パック限りと書いてある。

娘に「何で?」と尋ねると「知らないの!? ネット情報でマスクと同じ素材だから不足するってデマが流れたせいじゃないの?」そう話しながら通り過ぎたマスクコーナーはガラ空き、消毒関係の棚も在庫がほぼない。「マスクをしないと学校も登校できないの」という話を聞いた知り合いが、孫の為にマスクを買いかに小樽はないので札幌の薬局を転々としていてその間に感染したら心配だという話になり、娘と二人でせっせと布マスクを作りプレゼントすることにした。

作る前に布は洗い、手洗い、アルコール消毒、布にアイロン、口にはマスク、出来上がったマスクはアイロンで熱を入れ、再度アルコール消毒して開閉付きの袋で密閉。うちのアルコール消毒液は食品衛生関係の品なので、口に入れても体に害はない。「口に近いものは、触っても安心な消毒液が良いかな」と思う。皮膚科は次亜塩素酸ナトリウムなどの消毒で、手荒れを起こし通っている方が多いそうだ。

歯科衛生士の職を離れて25年、もう今では化石に近いものであるが、こういう時に少なからず歯科衛生士の仕事についていたことに気づく。手洗いの仕方、マスクの仕方、消毒薬の希釈量、汚染物の処理の

仕方など今回予防や人との接触の仕方が連日報道されているが「あつ、知ってるやつてる」私にも身についているものがあった。

歯科衛生士の職場環境は感染のしやすい環境だが、周りの歯科衛生士に感染者がないのは日々、通常の業務の中でB型肝炎などウイルス感染の徹底に取り組んでいるからだと感じている。仕事で感染を予防しながら診療や指導にいつも以上に神経を使い、帰宅してからは家庭に持ち込まないよう細心の注意を払いながら日々を送っている皆さんに、心からの敬意と感染しないように祈ることしかできない自分が申し訳なく思い、予防に精を出している。一日でも早くコロナ感染が収束し、マスクを外して笑顔で挨拶を交わせる日を願いながら。

小樽歯科衛生士専門学校

学生募集

本校では来年度入学してくださる生徒を募集しています。

学校に興味のある方にリーフレットを渡しています。

なお、詳細は下記までお問い合わせください。

一般社団法人 小樽市歯科医師会会立 小樽歯科衛生士専門学校

〒047-0032 小樽市稲穂2-1-14

TEL:0134-27-3001 FAX:0134-27-3018

E-mail:otaru-dh@saturn.plala.or.jp

<http://otaru-dental-school.com/>

歯科衛生士復職支援事業

(歯科衛生士リカバリー事業)開催のご案内

今年も、歯科衛生士復職支援事業(歯科衛生士リカバリー事業)として、下記の日程で研修会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

記

- ・日時：2020年12月13日(日)
10:00～16:00(昼休憩含む)
- ・場所：小樽歯科衛生士専門学校
- ・内容：講義、実習
 - 新しい材料の取り扱いについて(90分)
 - スケーリング、PMTC実習(60分)

参加申し込みにつきましては、12月10日(木)迄に
小樽市歯科医師会事務局 (Tel 0134-27-3000)

北海道歯科衛生士会 小樽支部からのお知らせ

歯科衛生士会会員募集

- ①会員価格で研修会の受講ができます。
- ②イベントなどのお手伝いには手当ができます。
- ③歯科衛生士の社会的地位の向上の為、多くの人の協力が必要です！
- ④小樽支部では定期的にお食事会もあります！特に在宅の歯科衛生士には学校健診や歯科相談などの依頼がありますのでお手伝いいただけますと嬉しいです！
- 一度家庭に入られて復帰をお考えの方は、ぜひ日本歯科衛生士会及び北海道歯科衛生士会の情報を知り、今後の歯科医療の動向を知る手掛かりにしてはどうでしょうか？
- 随时募集しております。

お申し込み・問い合わせ先

村上 瑛理 090-1525-4195

同窓会よりお知らせ

会員の皆様に住所・氏名等の変更があった場合は、同窓会事務局 橋本にお知らせください。

ホームページからのアクセスも可能です。

連絡先 学校 0134-27-3001

来年度の同窓会・親睦会の担当幹事は

1・11・21・31・41・51期生です。

お会いできることを楽しみにしています。

ホームページアドレス

<http://www.otaru-kirari.org/>

パソコン・携帯とも同じです。

QRコード(二次元バーコード)もご利用ください。



編集後記

新型コロナウィルス感染拡大防止に呼応し、異例づくめの年度末でした。新年度に入っても全国に及ぶ緊急事態宣言に、自ずと行動も制限される日々。「KiRa RiJ」が前倒しで編集、発行できるのは皆が少なからず感染症について学び、事あるごとに職場で、家庭で実践してきた成果が表れているものと、嬉しく喜ばしい限りです。

不幸にして病を得た方には一日も早く回復され、心身ともにより一層の健康を取り戻されることを、心より願っています。

編集委員長 栗林 文子(5期生)

編集委員 八木 明美(16期生) 見延 和美(20期生)
堀 真弓(35期生)